

留学生センター研究講演会

留学生センターワークショップ・名古屋大学全学同窓会助成特別講座

田 中 京 子

- セミナー：グローバルに仕事をするとは？
【What is to work globally?】
- 日本のビジネスマナー講座
【Japanese Business Protocol】

【目的】

名古屋大学留学生センターは、在学生の異文化理解を推進し、世界の人々と共に生き平和に貢献できる人材をめざした教育を行なうことを、その職務としている。そのために地域と連携しながら日本語教育や教材研究開発、異文化理解教育、国際交流の推進等の活動を行っている。近年は学生の就職とそれによる地域産業への貢献も視野に入れた活動を行うことをめざしている。

グローバル人材養成講座は次のような目的を持って、全学同窓会の支援を受けて行なわれた。

- ・世界を舞台に仕事ができる「グローバル人材」を意識して、学生に能力育成・準備の手がかりを提供する。
- ・地域の組織・企業に優秀なグローバル人材を発掘する機会を提供する。
- ・学生と地域産業の連携を活性化させる。

【報告】

1. セミナー：グローバルに仕事をするとは？

(添付資料1, 2)

これからの仕事の場合は、母国や留学先国に限らず、世界に広がっているという時代である。在学生たちが就職を考えるにあたって、世界的視野を持ち準備をすることができるよう、同窓生たちの経験を分かち合ってもらった。

セミナーの前半では、国際的に仕事をする4名の名大同窓生を講師として迎えパネルディスカッションを行なうことにし、セミナーに先立って4ヶ月ほどの間、

留学生センター担当者とパネリストたちで、電子メールによる議論を進めた。グローバルに仕事をするにはどんな資質や能力、感性や経験が必要かに焦点を絞って資料を準備してもらい、翻訳版も作成して、配布資料を整えた。

当日は国籍10カ国にわたる在学生在が参加し、通訳も入って日本語・英語で会を進めた。

在タイ多国籍企業勤務のプラワット・ピエンチャルーンさん(1991年工学研究科修了)、在名古屋の商社勤務齋藤イヴォナさん(1998年日本語・日本文化研修コース修了)、ベトナムと日本の研修交流に携わるチャン・アイン・チュンさん(2000年同上コース修了)、在東京コンサルタント会社勤務のガストン・ヨシムラさん(2005年経済学研究科修了)は、それぞれの立場から、世界の人々と連携して仕事をするために必要な知識・技能・人間性について述べ、学生時代に五感を駆使してあらゆることを実体験すること、経済格差や民族差別など厳しい現実と直面する中で、出会いを大切に目標に向かって進むことなどの重要性を伝えた。

プラワット・ピエンチャルーンさんはグローバルに働くことは「全く予期していないような質問を受けたり、考えてもみない状況に日々ぶつかること」と述べ、マニュアルだけに頼るのではなく臨機応変に考える力をつけることの大切さを述べた。日本でガソリンスタンドでの工作中失敗をした時に客に「ベトナム人、汚い!」とののしられた経験を紹介したチャン・アイン・チュンさんは、「自分の目標があり、それをしっかり持っていれば前へ進める」と語った。吉村ガストンさんは日系というアイデンティティーが与えた影響について述べ、国籍を超えて考え行動することの大切さを述べた。齋藤イヴォナさんは学生時代に勉強は勿論アルバイトや旅行を通して多くの経験を積んだことがその後の強さにつながっていると述べた。育児休暇中の齋藤さんに参加していただくため留学生センターで

ピーシッターを準備する予定であった。しかし赤ちゃんはお母さんと一緒に落ち着くようで、膝に抱かれて共に登場してくれた。女性が子どもを産み、その後もごく自然に活躍する様子は在学生たちの励みにもなったであろう。

後半はパネリストを囲んでグループ討論をした。入場の時に名札につけてあった色別に、ひとつのグループ10人弱ぐらいで4グループに分かれ、パネルの内容をさらに深める話し合いをした後、各グループから一人ずつが話し合いの内容を簡単に紹介した。パネリストをより身近に感じ、話を自分のものにするよい機会となった。

最後に、学生相談総合センターの就職相談部門から、今後の就職活動の進め方についてアドバイスがあった。資料が配布され、就職相談室の利用についても案内があった。

すべての討議を日本語と英語を使って行なうには、通訳との打ち合わせや資料全体の二言語化など準備に時間を要した。通訳の能力が高かったため時間のロスが少なくすんだが、それでも、実際のセミナーは非常に短く感じられた。参加していた学生たちの顔ぶれを見ると、日本語が必要だったのはほとんど日本人学生だけだったと思われる。今後日本人学生の英語力がのびれば、この種のセミナーは英語だけで行なうことができ、かなり効率的になるであろう。そもそもグローバルに仕事をするには、現在の世界では英語運用能力は必須である。

参加者からの意見には「同窓生の生の声を聞くことによって就職が身近に感じられた」「国籍の壁を常に感じている自分にとっては賛成できない論点もあったが、それも含めてグローバルに仕事をするこ

と考えるよい機会となった」などがあった。

学生たちが将来像を描き、世界で活躍するための準備をしていく貴重な機会となった。

2. ビジネスマナー講座（添付資料3）

留学生センターで每期行っている「日本の習慣とマナー」のワークショップの中で、これまでも一部ビジネスに通用するマナーをとりあげることがあったが、今回は初めての試みとしてビジネスマナーに特化した講座を持った。学生相談総合センター就職部門から紹介していただいた同窓生に講師をお願いした。特に日本企業・会社に就職することを視野においた講座とした。ここを原点として多国籍企業について、または外国企業について考えていくきっかけとした。

この講座でも前もって講師から資料を提供してもらい、その英語訳を作成し、二言語による配布資料を作成した。

多国籍の学生および大学スタッフの参加があり、マナーの基本である「相手を尊敬する」から始まって名刺の扱い方や服装、表情にいたるまで様々な視点が紹介された。話し合いの中では、参加者から様々な観点が出され、多文化の文脈で共に学ぶことそのものが非常によい機会になることが実感できた。

【今後に向けて】

留学生センターが、国際的に活躍できる人々の育成のため、「留学」をキーワードに教育指導を行なう中で、就職は大きな位置をしめていくであろう。地域産業と受入れ留学生・帰国留学生の進路を繋げることも意識しながら活動していきたい。

添付資料 1

ECIS Workshop Supported by NUAL (Nagoya Univ. Alumni Assoc.)
留学生センターワークショップ、名古屋大学全学同窓会助成特別講座

What is "To Work Globally"? What is "To Work Globally"?

Panel Discussion & Workshop

For those who prepare to find a job or plan to study abroad, one of their interests might be "working globally". But, what is it, how do we get a job and what kind of abilities are required to work globally? Four Alumni of Nagoya University who have study abroad experiences and work globally will give you tips to broaden your world!

仕事探しの準備をしている人、海外留学を予定している人にとって「グローバルに仕事をする」ことは興味の一つかもしれません。しかし、それはどういうことで、どうやって仕事を見つけ、どんな能力が必要とされているのでしょうか？

留学経験を持ち、グローバルに活躍する名古屋大学の同窓生4名が、私達の世界を広げるためのヒントを与えてくれます！

- | | | |
|--------------------------------|---|-----------------------|
| ■ Date & Time
日時 | October 22 (Sat.), 2005
2005年10月22日(土) | 14:00----17:00 |
| ■ Place
場所 | #207 Lecture Room, 2F of ECIS, Nagoya Univ.
名古屋大学留学生センター2階207講義室 | |
| ■ Panelists
パネリスト | Mr. Prawat PHIENCHAROEN (Thailand),
Allied Metals Co., Ltd. (Thailand)
Ms. Iwona SAITO (Poland),
Toyoda Tsusho, KK. (Japan)
Mr. Tran Anh Trung (Vietnam),
National Trade & Construction Company (Vietnam)
Mr. Gaston Yoshimura (Argentina),
Strata Works KK. (Japan) | |

Registration (from 2 weeks before the session) :

Please register at ECIS #204. You may do this by calling us or e-mailing. Family members over 18 years old and Japanese staff & students will be welcome too. Due to the capacity of the room, the number of participants for the session might be limited.

Contact: Tanaka/Fumi(ECIS#204) TEL:052-789-5404 e-mail:tanaka@ecis.nagoya-u.ac.jp

申込み登録(2週間前から可能) : 事前に留学生センター204室で申し込むか、電話かメールで申し込んでください。(家族も18歳以上の方でしたら参加できますし、日本人スタッフ/学生の参加も歓迎します。)会場の関係で、参加人数を制限する場合があります。

連絡先: 田中/ふみ(留学生センター204室) 電話:052-789-5404

e-mail:tanaka@ecis.nagoya-u.ac.jp

Education Center for International Students 名古屋大学留学生センター

グローバルに仕事をするとは？

パネルディスカッション・ワークショップ

留学生センターセミナー（全学同窓会支援事業）

ECIS Seminar supported by NUAL (Nagoya Univ. Alumni Association)

グローバルに仕事をするとは？

What is “to Work Globally”?

10月22日（土）Saturday, October 22nd, 14:00-17:00

留学生センター207号室 Education Center for International Students #207

1 挨拶 Opening:

留学生センター教授 松浦まち子

Machiko Matsuura, ECIS (Education Center for International Students), Nagoya University

2 パネルディスカッション Panel Discussion (14:10-15:40)

「グローバル人材に求められる資質と能力」

“Abilities and/or qualities required to work globally”

パネリスト Panelists :

○ Prawat Phiencharoen さん, Allied Metals (Thailand) Co., Ltd., Thailand

○ Iwona Saito 齋藤イヴォナさん, Toyoda Tsusho, K.K., Nagoya

○ Trung Anh Trung さん, National Trade and Construction Company, Vietnam

○ Yoshimura Gaston Edgardo さん, Strata Works, K.K., Tokyo

通訳 Interpreter : Ritu Kochar さん、名古屋大学国際言語文化研究科 博士後期課程

Doctoral Course, Graduate School of Languages and Cultures

進行 Coordinator: 留学生センター 田中京子 Kyoko Tanaka, ECIS

3 ワークショップ Workshop (15:50~16:40)

進行 Coordinator : 留学生センター 堀江未来

Miki Horie, ECIS

4 就職支援室説明 Information Session given by NU Career Support Office

(16:40~16:55)

「今後の就職活動の進め方」 ”How to proceed the job hunting?”

学生相談総合センター相談員 船津静代先生

Shizuyo Funatsu, Center for Student Counseling

5 挨拶 Closing 留学生センター 松浦まち子 Machiko Matsuura, ECIS

添付資料3

ECIS Workshop Supported by NUAL (Nagoya Univ. Alumni Assoc.)
留学生センターワークショップ 名古屋大学全学同窓会助成特別講座

Let's learn and practice
Japanese Business Protocol
日本のビジネスマナーを学ぼう

In this session, not only for job-hunting activities, but also for understanding Japanese culture & society, we will learn about appearances, greetings and behaviors to be expected, when we visit a Japanese company.

このセッションでは、就職活動だけでなく、日本の文化や社会を理解するために、日本の会社を訪問する際に期待される身だしなみ、挨拶、ふるまいについて学びます。



- ◆DATE & TIME: 14 March, 2006 14:45—16:15
- ◆PLACE: CALE Forum, ECIS /CALE Building (2F)
- ◆INSTRUCTOR: Ms.Naomi YAMAZAKI, Training Instructor of Office Bruges
- ◇日時：2006年3月14日 14時45分~16時15分
- ◇場所：留学生センター／CALE棟 2F CALEフォーラム
- ◇講師：山崎直美先生（教育研修インストラクター Office Bruges）

Registration (from 2 weeks before the session) :

Please register at ECIS #204. You may do this by calling us or e-mailing. Family members over 18 years old and Japanese staff & students will be welcome too. Due to the capacity of the room, the number of participants for the session might be limited.

Contact: Tanaka/Fumi(ECIS#204) TEL:052-789-5404 e-mail:tanaka@ecis.Nagoya-u.ac.jp

申込み登録(2週間前から可能)： 事前に留学生センター204室で申し込むか、電話かメールで申し込んでください。(18歳以上の、留学生の家族、日本人スタッフ/学生の参加も歓迎します。) 会場の関係で、参加人数を制限する場合があります。

連絡先：田中/ふみ(留学生センター204室) 電話：052-789-5404 e-mail:tanaka@ecis.nagoya-u.ac.jp

Education Center for International Students, Nagoya University